

東シナ海眺め爽快ラン

第14回長島トライジョギング大会が10月27日に開催され、ランナーたちが秋の長島路を駆け抜けました。

今回は旧サンセット長島跡地を発着点とする3^{キロ}と10^{キロ}のほか、1・5^{キロ}のファミリーコース

スに町内外から968人が参加しました。

午前10時過ぎにファミリーコースがスタート。号砲とともに駆け出した子どもを笑顔で追いかける保護者や仮装でマイペースに楽しむ親子の姿が見ら

第14回トライジョギング大会



↑スピードに乗せて坂道を駆け下りるランナーたち

起伏の激しい10^{キロ}と3^{キロ}のコースでは、ランナーたちが健脚を競い、心地よい汗を流しました。

ゴール後は、特産のブリやタイ、ミカンなどが当たるお楽しみ抽選会のほか、蒸かしイモやうどんのサービスがあり、参加者は疲れた体を癒しました。

親子でファミリーコースに参加した薩摩川内市の麻生悠仁君は「最後の上り坂がきつかったけど、お父さんに背中を押してもらって頑張れた」と笑顔を見せました。



↑仮装で楽しみながら走る親子

第6回つわぶきウォーキング

秋の花街道を歩いて満喫

第6回長島つわぶきウォーキングが11月20日に行われ、町内外からの600人の参加者が長島の秋の花ばなを見ながら、汗を流しました。

開会式では、川添町長が「きれいな花ばなを眺め、長島のファンになっていただきたい」とあいさつし、参加者を歓迎しました。

コースは会場の町総合町民体育館駐車場から赤崎橋パーキングを折り返す7^{キロ}と川床ふれあいの郷を折り返す13^{キロ}の2コースで行われました。

参加者は満開に咲き誇ったツワブキやコバノセンナなどを前に風景やおしゃべりを楽しみながら散策し、スタンプからのミカンやお茶などのもてなしを満喫しました。

ゴール後は、会場内で行われた抽選会や花の無料配布、出店を楽しむ参加者でにぎわいました。

薩摩川内市から参加した田代ふく代さんは「抽選会で2年連続でタイが当たった。嬉しい」と顔をほころべていました。

咲き誇る沿道のツワブキと歩を進める参加者

